

## 第8回

不登校・ひきこもり  
支援者研修会

日時

2020年

4月13日 月 ~ 5月31日 日 22:00

研修会は動画視聴受講となります。

## 講演

## 「レジリエンスを育む」 浅井咲子

本研修では、今回出版された「レジリエンスを育むーポリヴェーガル理論による発達性トラウマの治癒」の内容を元に、こころの不調と回復を神経系の調整からアプローチする視点を学んでいきます。日本におけるこの分野の臨床実践のパイオニアの一人でもある浅井咲子さんを講師にお招きし、神経系をどう導き、適切に癒しを進めていくのに必要である様々なコンセプトを挙げ、愛着との関連についてもわかりやすく説明していただきます。そして、発達性トラウマのみに限らず、ひきこもりや発達障がいや他の臨床にも応用できる「調整ベースアプローチ」を紹介していただきます。

## 【プロフィール】

公認心理師、アート・オブ・セラピー代表、SE™認定上級グループコンサルタント。  
外務省在外公館派遣員としてロンドンにある日本国大使館に勤務。その後渡米し、カリフォルニア州のジョンFケネディ大学院で、カウンセリング心理学修士号(身体心理学)取得。2005年に米国でソマティック・エクスペリエンス™療法に出会い、現在に至るまで、このトラウマ療法の普及に尽力。帰国後教育センター、企業内で相談員として勤務。2008年から私設セラピストとしてアート・オブ・セラピーというカウンセリングルームを主宰し(<http://www.aftoftherapy.net/>)、内的家族システム療法(IFS)、総括的リソースモデル(CRM)などの療法も取り入れ、神経系に働きかけて症状を改善することを目指している。翻訳書にP.リヴァイン著「子どものトラウマ・セラピー」(雲母書房 2010年)、K.ケイン・S.テレル著「レジリエンスを育む」(岩崎学術出版社 2019年)、著書に「自律神経セルフメンテナンス」(非営利活動法人ratik 2014年)、「100%魂のかたち」(ヒカルランド 2017年)、「今、ここ神経エクササイズ」(梨の木舎 2017年)がある。



## 講師

## 対象

臨床心理士、支援者、大学院生、大学生

## 参加費

15,000円

本研修会は3月29日に行われた『第8回 不登校・ひきこもり支援者研修会「レジリエンスを育む」』の録画ビデオを、4月13日~5月31日の期間内に自由にご視聴いただくものです。3月29日の内容と同一のものとなりますので、予めご承知おきください。



HP QRコード

お申込み・お問合せ

NPO法人メンタルコミュニケーションリサーチ事務局  
MAIL: [mentalcr@yahoo.co.jp](mailto:mentalcr@yahoo.co.jp)

メールの件名に「動画視聴受講申込」と記載し、メールの本文に①お名前、②所属先、③メールアドレス、④電話番号を記載の上、当団体事務局までお申込みください。